

ニッケイ新聞
JORNAL NIKKEY SHIMBUN
 DIRETOR PRESIDENTE
 RAUL M. TAKAKI
 JORNALISTA RESPONSÁVEL
 TAKAO MIYAGUI
 Rua da Glória, 332 - Liberdade
 CEP 01510-000 - São Paulo - SP - Brasil
 Tel (11) 3340-6060 | www.nikkeishimbun.jp

ボウソナロ レンダ・ブラジルの中止発表

来年もボウサ・ファミリア継続

年金生活者の調整凍結案に激怒

ボウソナロ大統領は15日、「ボウサ・ファミリア」に代わる新福祉政策「レンダ・ブラジル」の断念を発表した。その背景には、経済省が同政策を行うに当たり、年金生活者や障害者への支払調整の凍結を行おうとしたことがある。15日付付伯字紙などが報じている。

「22年まで話すな」と大統領

ボウソナロ大統領は15日、ネット上の動画を通じて、「自分の任期である22年まで、レンダ・ブラジルの話をすることを禁じ、ボウサ・ファミリアを継続することにする」と発言した。



ボウソナロ大統領 (Marcos Correa/PR)

この動画で大統領は、「この日の新聞で、『連邦政府が年金生活者や障害者から21年だけで200億レアルの福祉費用を削減しようとしている』と報じられたことに驚いた」と語った。「何週間前にも、より

高 等 裁

フラヴィオの訴えを無期延期

ラシヤジーニヤ捜査の打切嘆願

連邦高等裁判所第5小期することを決めた。同日付伯字紙が報じている。ラシヤジーニヤ疑惑は、フラヴィオ氏がリオ州議だった2003年から18年にかけて行われたと見られている職員給

パンタナル 火災拡大で動物の墓場に

MT州立公園は65%を焼失

世界でも最大級の熱帯性湿地のパンタナルでの森林火災が一向に収まる気配を見せず、動物達の墓場と化している。13日付付伯字紙、サイトが報じている。

マツト・グロソ州(MT)からマツト・グロソ(D・スル州(MS))にかけて広がる、ボリビアとパラグアイの一部にもまたがるパンタナルは、地球上の水循環を調べる水文学はもとより、地質、生態学の各側面で特異な性質を持ち、19万5千平方キロの内1878平方キロが、ユネスコの世界遺産に登録されている。パンタナルは中西部で干ばつの影響は中西部でなく、南東部や北西部などでも出てくるが、少雨と高温で湿度が極端に低くなっている上に、焼き畑などの人為的な要因が加われば、森林火災が止むはずがない。

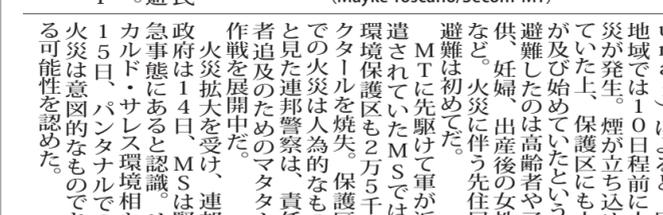
また、世界でも有数のジャガルの生息地であるMT州立公園コントラス・ダス・アグアス公園は、10万8千ヘクタールの総面積の内の64.8%

連警も責任者追及捜査開始

13日も、四つの先住民保護区の住人45人を避難させる作業が行われた。国立先住民保護財団(Funai)によると、同地域では10日以前に火災が発生。煙が立ち込めていた上、保護区にも火が及び始めていたという。避難したのは高齢者や子供、妊婦、出産後の女性など。火災に伴う先住民避難は初めてだ。

MTに先駆けて軍が派遣されていたMSでは、環境保護区も2万5千ヘクタールを焼失。保護区での火災は人為的なものと見られ、連邦警察は、責任者追及のためのマタター作戦を展開中だ。

火災拡大を受け、連邦政府は14日、MSは緊急事態にあると認識。リオ州・パルナナルでの火災は意図的なものである可能性を認めた。



マツト・グロソ州での森林火災 (Mayke Toscano/Secom-MT)



フラヴィオ上議 (Fabio Rodrigues Pozzebom/Agencia Brasil)

この対して、フラヴィオ氏は裁判に訴える形で反論を続けている。同氏はこれまで、リオ州で起きた当時の「リオ州議」の肩書での裁判特権(フォロ)が有効であることを認めさせ、今月7日には、グロソ州に對し、ラシヤジーニヤに関する守秘事項扱いの資料を放送で見せることを禁じさせることに成功した。

今回の訴えは、ラシヤジーニヤの捜査そのものを止めさせるためのもので、4月と5月に連邦高等裁の判断で却下されていた。だが、今回はこれまでも違っていた、その下の判断を下していたフェリックス・フィッツ

ソニーが14日、小売業者に、2021年にマナウスにある伯国工場を閉鎖する意向であることを伝えた。15日付付伯字紙が報じた。

14日付の文書によると、マナウス工場での電気電子製品の製造は、21年3月末を目処として終了する。また、テレビやオーディオ機器、デジタルカメラの販売や配布も21年半ばで終了する予定だ。

ただし、法令に従った製品への保証や保守サービスは従来通りに継続する。また、プレイステーションなどのゲーム類の輸入、販売や、音楽・映像に関するサービスもこれまで通り行われる。

また、マナウス工場

16日のサッカーのリベラドール杯で、バルメイラスは敵地ポルビアで対ボリリア戦に臨む。グループ・リーグB組において、バルメイラスは2戦2勝でトップだが、この試合で気になるのはポルビアの高地。伯人選手は伝統的に苦手の薄いポルビアの高地を苦手としてきた。バルメイラスの選手たちはこの難関を突破できるか。

東西南北

政治(共和和党)は今日16日に、聖市長選に向けての支部大会を行う。同党からはセウソ・ルツマン氏の出馬が確実視されており、ボウソナロ大統領の支援を得ることも望まれている。

ボウソナロ氏の2人の息子(フラヴィオ氏、カルロス氏)が共和和党に所属しているためだ。過去2度の聖市長選で、投票前までは1位の支持率ながら、直前で失速して3位に甘んじてきたルツマン氏だが、3度目の正直があるか。また、自党「ブラジル同盟」の設立が市長選の間に合わず、地

ナ 英国ワクチンで5千人募集

ブラジル国家衛生監督庁(ANVISA)は、15日、英国オックスフォード大学が開発したワクチンが、伯国で治験中のワクチン

の最終段階である第三段階のテストが行われている。伯国での治験はサンパウロ連邦大学が管轄しており、聖市、リオ市、バイア州にある三つの研究センターを通じて、5千人規模ではじめられた。今回、新たに5千人の募集が承されたこと

マナウス工場の閉鎖を発表

ソニーが14日、小売業者に、2021年にマナウスにある伯国工場を閉鎖する意向であることを伝えた。15日付付伯字紙が報じた。

14日付の文書によると、マナウス工場での電気電子製品の製造は、21年3月末を目処として終了する。また、テレビやオーディオ機器、デジタルカメラの販売や配布も21年半ばで終了する予定だ。

ただし、法令に従った製品への保証や保守サービスは従来通りに継続する。また、プレイステーションなどのゲーム類の輸入、販売や、音楽・映像に関するサービスもこれまで通り行われる。

また、マナウス工場

特別寄稿 「ウガンダの父」 柏田雄一

戦乱越えて繊維業を立ち上げ

サンパウロ市在住 酒本恵三

ウガンダ共和国で貧しい人々から「ウガンダの父」と敬われる日本人を知っていますか？ 「ウガンダ共和国」東アフリカの元独裁国家で、2000メートル以上の山が、年間平均気温23度と涼しく過ごしやすい気候です。面積は日本の本州とほぼ同じで人口は約3600万人です。40を超える民族が共生することから世界で最も多様な民族が暮らす国とされています。

工場にも、柏田さんはウガンダ族の従業員たちをかまいました。すると、ウガンダ族の兵士がやってきてウガンダ族の従業員を差し出さなければ撃つと言われました。それでも柏田さんは自分の命よりも従業員の生活を守ることを選択しました。

ウガンダ人のために自らの命を差し出す外国人の姿を目の当たりにした兵士は「妹をこえて雇ってくれないか」と言い出しました。彼の妹は多くのウガンダ人と同じように安定した職に就けず貧困に喘いでいたのです。彼は貧しい人々を救う柏田さんの姿に心打たれ、下ろし、そのまま立ち去って行きました。

この行動がウガンダ人の心を打ち、従業員との間に深い絆が生まれました。そして柏田さんは「もうと多くのウガンダの貧しい人々を救いたい」と思うようになった。

そしてヤマトシャツは政府からウガンダで初の学校制服の製作を受注し、工場は大きくなり12年に従業員は約8倍の1千人に。こうして職に就けず貧しい生活を送っていた多くのウガンダ人を救った柏田さんですが、1978年にウガンダ・タンザニア戦争が起きました。

近所の連中がみんな「ミスターカシワダの家を守れ」と動いてくれたのです。鉄の扉にUGILの紋章とJapanと書いていました。「ミスターカシワダ」と「UGIL」は皆知っています。「ミスターカシワダが帰ってこないなら、ウガンダにヤマトシャツがなくならない」と近所の人が略奪者に説き及ぼしたのです。

「あの家だけは略奪するな」となっていたのです。柏田さんはウガンダに留まり彼らに恩返ししたいことを決意しました。

工場を失って悲しいのは自分だけではないと気づいた柏田さん。その後、少しいた奇蹟がありました。この状態でももちろん自宅を確保し、家を出て、他の意図は何もないと伝えてもらいました。



北ウガンダのお祭りの様子 (USAID Africa Bureau / Public domain)

工場にも、柏田さんはウガンダ族の従業員たちをかまいました。すると、ウガンダ族の兵士がやってきてウガンダ族の従業員を差し出さなければ撃つと言われました。それでも柏田さんは自分の命よりも従業員の生活を守ることを選択しました。

ウガンダ人のために自らの命を差し出す外国人の姿を目の当たりにした兵士は「妹をこえて雇ってくれないか」と言い出しました。彼の妹は多くのウガンダ人と同じように安定した職に就けず貧困に喘いでいたのです。彼は貧しい人々を救う柏田さんの姿に心打たれ、下ろし、そのまま立ち去って行きました。

この行動がウガンダ人の心を打ち、従業員との間に深い絆が生まれました。そして柏田さんは「もうと多くのウガンダの貧しい人々を救いたい」と思うようになった。

そしてヤマトシャツは政府からウガンダで初の学校制服の製作を受注し、工場は大きくなり12年に従業員は約8倍の1千人に。こうして職に就けず貧しい生活を送っていた多くのウガンダ人を救った柏田さんですが、1978年にウガンダ・タンザニア戦争が起きました。

近所の連中がみんな「ミスターカシワダの家を守れ」と動いてくれたのです。鉄の扉にUGILの紋章とJapanと書いていました。「ミスターカシワダ」と「UGIL」は皆知っています。「ミスターカシワダが帰ってこないなら、ウガンダにヤマトシャツがなくならない」と近所の人が略奪者に説き及ぼしたのです。

「あの家だけは略奪するな」となっていたのです。柏田さんはウガンダに留まり彼らに恩返ししたいことを決意しました。

工場を失って悲しいのは自分だけではないと気づいた柏田さん。その後、少しいた奇蹟がありました。この状態でももちろん自宅を確保し、家を出て、他の意図は何もないと伝えてもらいました。



ウガンダ駐在時代の柏田雄一さん (在ウガンダ日本国大使館サイトのカンパ通信第2回より)

ウガンダの父とよばれた日本人 アフリカにワイシャツ工場をつくった柏田雄一 著者・今井通子 作・瀬野五太郎 絵、PHP出版、1991年

工場を失って悲しいのは自分だけではないと気づいた柏田さん。その後、少しいた奇蹟がありました。この状態でももちろん自宅を確保し、家を出て、他の意図は何もないと伝えてもらいました。

近所の連中がみんな「ミスターカシワダの家を守れ」と動いてくれたのです。鉄の扉にUGILの紋章とJapanと書いていました。「ミスターカシワダ」と「UGIL」は皆知っています。「ミスターカシワダが帰ってこないなら、ウガンダにヤマトシャツがなくならない」と近所の人が略奪者に説き及ぼしたのです。

「あの家だけは略奪するな」となっていたのです。柏田さんはウガンダに留まり彼らに恩返ししたいことを決意しました。

工場を失って悲しいのは自分だけではないと気づいた柏田さん。その後、少しいた奇蹟がありました。この状態でももちろん自宅を確保し、家を出て、他の意図は何もないと伝えてもらいました。

「あの家だけは略奪するな」となっていたのです。柏田さんはウガンダに留まり彼らに恩返ししたいことを決意しました。

工場を失って悲しいのは自分だけではないと気づいた柏田さん。その後、少しいた奇蹟がありました。この状態でももちろん自宅を確保し、家を出て、他の意図は何もないと伝えてもらいました。

「あの家だけは略奪するな」となっていたのです。柏田さんはウガンダに留まり彼らに恩返ししたいことを決意しました。

工場を失って悲しいのは自分だけではないと気づいた柏田さん。その後、少しいた奇蹟がありました。この状態でももちろん自宅を確保し、家を出て、他の意図は何もないと伝えてもらいました。

「あの家だけは略奪するな」となっていたのです。柏田さんはウガンダに留まり彼らに恩返ししたいことを決意しました。

軽度認知障害が改善 米ぬか成分のサプリ

【共同】認知症の前段階とされる軽度認知障害の人に米ぬか成分のフエラ酸とセリ科の植物成分とするサプリメントを投与したところ、認知機能が改善したとする研究結果が、森山脳神経センター(東京)の堀野院長らのチームが15日までに国際オンライン専門誌に発表した。

117歳田中さんにチョコ

【共同】15日の「老人の日」好物でお祝いする。田中さんは117歳で世界最高齢の田中子さんが福岡市東区に福岡市から花束や好物のチョコプレートが贈られた。市が14日、明らかにすると、田中さんが暮らす市内の老人ホームで12日、高島宗一郎市長のお祝いメッセージが届けられた。

北半球、史上最も暑い夏 8月、世界全体は2番目に

【ジュネーブ共同】世界気象機関(WMO)は15日、米海洋大気局(NOA)の調査結果として、北半球の今年の夏(6月8日)が、平均気温を1.17度上回り、観測史上最も暑い夏になったと発表した。

1万人第九、歌唱動画募集

【共同】年末恒例の合唱コンサート「サントリ1万人の第九」を開催する毎日放送(大阪市)などは14日、今年は新型コロナウイルスの影響で会場の大坂城ホールに例年通り1万人の合唱団を集めるのが難しいとみられることから、リモート(遠隔)方式も採り入れ、自宅などからの歌唱動画を募集すると発表した。

米国人女性の遺志継ぎ授業 日本との懸け橋に、宮城

【共同】日本の懸け橋になりたい。宮城県石巻市の小中学校などで英語を教え、東日本大震災で犠牲になった米国人女性の遺志を引き継ぐこと、友人の大学職員千原直美さん(58)が15日、市立東浜小で、英語の手紙や本に触れる特別授業を行った。

